

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年6月18日（17:30～18:30）

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	わからない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	3	4	2	1人	11人

前回の改善計画
新規訪問、毎月のモニタリング、送迎時（特に夕方送り）にケアマネ、送迎職員側からコミュニケーションを図り、利用者・家族の困りごとや不安、今までの出生や生い立ち等をお伺いする（具体的に何を聞き出すかもリストアップしておく）。毎月、聞き出したいことを利用者ごとに職員から集約しておく。

前回の改善計画に対する取組み結果
利用者・家族のお困りごとや不安については毎月のモニタリング、送迎時、訪問介護時にお伺いし、職員間で共有。それを受けて担当ケアマネジャーが利用者・家族、サービス担当者との連絡調整を行った。今までの出世や生い立ち等をお伺いする機会は通い利用時に機会はあり、職員個々人で情報を持っていたがそれを集約するまでには至らなかった。コミュニケーションシートの更新も滞っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	わからない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	0	7	2	2	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	0	7	2	2	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	3	6	1	0	1	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	0	5	3	2	1	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご利用者への支援は、初回利用時から積極的に関わりを持ち、不安を軽減する声掛けや観察を行っている。情報共有は申し送り用紙や口頭、連絡帳を活用し、職員・ケアマネ間でも連携。疾患や家族背景を把握した上で、個別に寄り添った対応を心がけている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ご利用者やご家族との関係づくりや情報収集に課題があり、情報共有の不足や誤った伝達で職員間に影響が出たこともある。ミーティングの機会や時間が限られ、利用開始前の情報共有や生活目標の把握が不十分なことが今後の課題である。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
計画的な情報収集と共有の強化を行う。
(具体的には)
・コミュニケーションシートの定期的な更新（職員担当制）
・短期目標見直し月に介護・看護職員も課題分析に参加する（付箋を貼るなど簡易な方法で）

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年6月18日（17：30～18：30）

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	3人	6人	2人	0人	10人

前回の改善計画
・利用者の要望について話し合うため、時間に拘らず空いている時間を活用することによってミーティングを継続できるようにする。 ・自ら発信が困難な利用者のご家族と相談しながら本人に合った支援を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
日々の業務に追われ、十分な情報収集や共有、利用者理解の時間が確保できていない。夜勤専従や非常勤のためミーティング参加や他職員との連携が難しい場面があった。自ら発信が困難な利用者のご家族とそうしながら本人に合った支援を行うように努めたが送迎や訪問介護時に接点を持てる家族の場合は介護職員も具体的な支援方法についての意見が出せるが、ほとんどはケアマネジャーを経由したご家族からの意見をもとに支援方法を考えるかたちになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	0	1	8	2	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0	2	7	2	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	2	7	2	0	11
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	0	4	5	2	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	ご利用者の意向や変化に気づき、日々の会話や記録を通じて職員間やケアマネと情報共有を行っている。目標に寄り添った支援や傾聴に努めており、会議での発言も今後のケアに活かしている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	ご利用者の「～したい」という目標や真のニーズを把握しきれておらず、日々の支援が形式的になってしまうことがある。意見やアイデアは出るものの共有や実践が不十分で、ミーティング不参加や家族との関わりの少なさも課題となっている。

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
	ご利用者の「～したい」を引き出す日々のかかわりを目指す。 （具体的に） ・本人の目標（ゴール）をライフサポートプランに反映して、職員間で共有。 ・業務時間中にミニミーティングを開催し、ご利用者への職員それぞれの支援方法について共有。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年6月18日（17:30～18:30）

3. 日常生活の支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	3人	5人	3人	0人	11人

前回の改善計画	定期的な一人の利用者にスポットを当ててミーティングを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	月1回の職員会議にてケアマネジャーからご利用者の支援の方向性について情報共有を行っているが、定期的な一人の利用者にスポットを当てたミーティングを行うことはできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	0	7	4	0	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	1	8	1	1	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	2	5	4	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	1	9	1	0	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	9	1	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ご利用者の体調や気持ちの変化に敏感に対応し、変化があった際は職員間で共有し適切なケアにつなげている。会話や記録を通じて日々の様子を把握し、ご本人に合った支援を意識している。本人の状況に応じた基礎的な介護も経験を活かして行っている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ご利用者の「以前の暮らし方」や自宅での生活環境の把握が不十分で、支援が本当に生活に沿ったものか疑問を感じている職員もいる。ミーティングの機会や時間が限られ、非常勤職員まで情報が行き届かないことも課題となっている。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ご利用者の「以前の暮らし方」や目標の把握ができるようにする。 ・ケアプラン、ライフサポートプランの内容について職員も把握できるようにする。 ・ミーティングの内容・開催時間についての再検討
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年6月18日（17:30～18:30）
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	わからない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	1人	2人	6人	2人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者との繋がりに関しては、ケア24や自治会の広報を通じて、地域の行事やイベントを確認し、家族の協力も得ながら参加の働きかけをする。 ・毎月のモニタリング訪問において、利用者の生活スタイル・人間関係・家での過ごし方について、本人・家族に確認をして情報収集する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・上井草 みんなで灯ろうまつりに利用者と一緒に参加。 ・毎月のモニタリング訪問で情報収集した内容は会議や日々の申し送りで職員に共有。 ・現場職員には地域との繋がりの実感を得られる機会がなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	わからない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	3	5	3	0	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	1	2	7	1	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	2	3	6	0	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	2	2	6	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
家族や介護者の役割を計画書や面接に活かし、ご利用者の現状を記録・共有している。アセスメントやモニタリング資料を読み込み、生活歴や人間関係を把握し、直接接していない時間の様子も確認している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
現場介護職員・看護職員の立場からは、地域資源や地域とのつながりについての把握や関わりは、ほとんど行えていない。ご利用者の地域生活や家族の地域関係も理解も不足しており、地域生活支援への貢献はほぼできていないという認識である。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ケアマネジャーが把握している情報を職員間で共有する仕組みづくり （具体的には） <ul style="list-style-type: none"> ・業務時間内でのミニミーティングを行いこまめに情報共有していく。 ・申し送り表の活用。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年6月18日（17:30～18:30）

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	2人	4人	3人	2人	11人

前回の改善計画
・各利用者の何を支援すべきかをミーティング用紙を使って、職員が分かりやすいように明確化（リストアップ）する。

前回の改善計画に対する取組み結果
申し送り表に挟む形でケアマネジャーが職員に対して利用者ごとの支援方法について文書化して情報共有を行った。それをもとに職員会議や日々の申し送りの時間を使って支援方法についての方向性を検討した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	1	6	3	1	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	0	10	0	0	1	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	2	7	2	0	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	2	8	1	0	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご利用者やご家族の状況に応じた柔軟な対応や、変化への気づきと職員間での共有が行われており、日々の支援に活かされている。明確化は十分でない部分もあるが、経験や観察を通じて適切な対応を意識して実践している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
支援の明確化や地域資源の活用が十分ではなく、事業所内で対応を完結しようとする傾向がある。業務の流れに追われ支援の計画や地域資源の活用が後回しになりがちで、情報の把握や共有も不十分な状況がある。支援の明確化は必要と感じながらも、立場や時間的制約により積極的に関わるのが難しいという声が多い。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
介護記録ソフト「ケアカルテ」の活用
(具体的には)
・ケアカルテの期間限定の情報アップの機能を使って、ケアマネジャーがモニタリングしたい利用者情報を職員と共有し、職員の「気づき」をケアカルテに記録してもらう。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年6月18日（17:30～18:30）

6. 連携・協働

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	わからない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	3人	2人	5人	1人	11人

前回の改善計画
・会議の参加者は情報を職員全員で共有するため周知を必ず行う。運営推進会議、地域ケア会議への参加が一度もない職員もいるので参加できる機会をつくる。
前回の改善計画に対する取組み結果
会議の参加者は管理者とケアマネジャーの3名に留まった。地域ケア会議への参加回数は昨年度より増加した。会議の内容の周知については限定的であった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	わからない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2	1	0	6	2	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	2	0	6	2	11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	1	1	7	2	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	2	1	4	2	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	在宅医療地域ケア会議やボランティア交流など一部連携は実現できているが、個人としては直接的な関わりが少ない職員も多い。事業所内の情報共有は進んでいるが、地域資源との連携には今後の改善が必要。中学生の職場体験は杉並区・練馬区1校ずつ、計4名の受け入れを実施。高齢者のボランティア活動（演奏・傾聴・呈茶等）も受け入れが増加した。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	自治会のイベント（灯ろうまつり）や外部会議への参加はあるものの、地域への積極的な働きかけが不足している点が課題。時間外勤務が難しい職員も多いため、外部連携のための会議（医師が参加可能な18時以降の開催が多い）や地域活動への参加が困難な現状がある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	一人でも多くの職員に地域とのつながりを持ってもらう。 (具体的には) ・小規模多機能連絡会への参加（輪番制） ・地域ケア会議への参加（輪番制で時間差出勤で対応） ・登録者以外の高齢者のボランティアの受け入れ

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年6月18日（17:30～18:30）

7. 運営

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	1人	1人	7人	2人	11人

前回の改善計画	<p>・まずは決まった職員が地域行事やサロンに参加して顔なじみになっていくことで困りごとや不安が相談できる体制をつくっていく。運営推進会議においても地域住民代表の意見や要望を伺って積極的に取り入れていく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>地域行事やサロンへの積極的な参加ができなかった。運営推進会議で頂いた意見や要望は積極的に取り入れていったが会議に参加する職員は限定的であった。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか？	3	0	4	2	2	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	5	2	2	2	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	3	3	3	2	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	1	1	2	5	2	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
事業所全体は地域に必要な拠点となるべく努力し、利用者・家族の意見も運営に反映されている。上司やケアマネへの意見・提案は頻繁に行われている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
現場職員は地域行事やサロンへの参加、住民との交流ができておらず、地域へのアウトリーチも不足している。これにより、住民の困りごとの相談体制も築けていない。また、職員として事業所のあり方について意見を言う機会が少なく、取り組み見直しの視点も不足しているのが現状。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者やその家族、地域住民の声を積極的に収集し、事業所内で共有していく（具体的には）	
<ul style="list-style-type: none"> ・苦情要望報告書の積極的活用 ・運営推進会議等での話し合いの内容を参加していない職員に分かりやすく共有。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年6月18日（17:30～18:30）

8. 質を向上するための取組み

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	3人	0人	2人	1人	11人

前回の改善計画	・ビデオ教材やオンライン研修等を活用して、各職員に必要な研修をリストアップして年間を通じて体系的に実施していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	全職員がオンライン研修（月1回、30分程度）に毎月参加して、習熟度テストを解答して提出する仕組みができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	わからない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	5	3	2	0	1	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	0	2	4	1	11
③	地域連絡会に参加していますか	1	0	2	6	2	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	6	2	2	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
全職員がオンライン研修（月1回、30分程度）に毎月参加しており、それが日々のケアの実践やスキルアップにつながっている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
職場外での研修や会合への参加、地域との連携について、多くの職員が不参加の状況にある。事業所全体としては地域連絡会に参加できているという認識がある一方で、個々の職員レベルでは関わりが少ない。リスクマネジメントに関しても、個別の対応ができていないという課題がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域連携と職場外活動への職員参加 (具体的には) ・外部会議や地域行事への参加を、可能な限り勤務時間内に組み込めるようシフトや業務調整する。 ・参加職員からの情報を、職員会議での報告時間の確保、共有資料の作成とアクセスしやすい場所への掲載などで全体に共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年6月18日（17:30～18:30）

9. 人権・プライバシー

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	わからない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	3人	3人	1人	2人	11人

前回の改善計画	・ ご利用者への対応については毎月のミーティングにおいて課題提起して対応方法を協議していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	毎月の職員会議においてご利用者の対応について短時間ではあるが取り上げられるようになったが、参加者が偏っていることと議論する時間が短いため、協議が不十分になっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	わからない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	10	1	0	0	0	11
②	虐待は行われていない	10	1	0	0	0	11
③	プライバシーが守られている	3	8	0	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	3	0	4	4	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	7	1	1	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
職員は利用者の人権とプライバシー保護を重視し、支援にあたっている。身体拘束や虐待の防止に細心の注意を払い、「拘束はせず、無理はしない」ケアを実践している。排泄・入浴時の声かけも周囲に配慮し、プライバシーを守るなど、利用者の尊厳を大切にしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用者の情報共有において、職員同士の会話が他利用者に聞こえる可能性があり、氏名記載物の管理も不十分なため、プライバシー保護に課題がある。また、利用者の意思疎通が難しい場合、職員都合の支援になることもある。成年後見制度への知識不足も課題。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者のプライバシー配慮に対する意識向上 (具体的には) ・ 情報収集時の声の大きさを気を付ける。 ・ 活動チェック表を常に閉じる（表紙を都度かぶせる） ・ 入浴表・排泄表を利用者に見えない場所で確認する。	